

## ●高田東小学校での環境学習の取り組み

### 1. 新ビオトープ・プラン実行委員会の設置と活動経過報告

9月22日(木) 第1回 新ビオトープ・プラン実行委員会

- ・新ビオトープ・プラン実行委員会発足(5、6年各クラス代表者8名で構成)
- ・ガイダンス

9月23日(金)～27日(火)

- ・5、6年の各クラスで新ビオトープ・プランについての願いや希望を出し合う。

9月28日(水) 第2回新ビオトープ・プラン実行委員会

- ・「新ビオトープ・プラン」について代表委員会原案作成。～5、6年各クラスの意見をまとめる。

10月5日(水) 代表委員会

- ・提案と原案についての説明。(★全校が各クラスで原案について話し合う)
- ・「流域共住研究会」平山さんからプロジェクトWETによる水循環のお話とゲーム。

10月28日(金) 代表委員会

- ・「新ビオトープ・プラン」についての意見交換
- ・「流域共住研究会」石井さん・大澤さんを迎えて。噴水設置が出来るかどうか専門的な観点から意見を求める。

10月29日(土) 高田東小学校「ふれあい祭り」

- ・早渕川の生き物紹介

### 2. 早渕川での「総合的な学習の時間」・環境学習の取り組み(平成17年度の取り組み-5年生を中心に)

4月25日(月) 「伝達会」～6年生から新5年生へ

- ・6年生より総合的な学習の時間「大切にしよう私たちの早渕川」の1年間の取り組みについて、新5年生に活動報告と伝達。伝達会の後共に清掃活動の予定だったが雨天中止。

5月17日(火) 第1回 早渕川、川縁散策、学習課題作り。

- ・6月16日(木) ・テーマ別、グループ編成
- 生き物の様子 ○上流・下流の様子 ○今と昔 ○水の汚れ
- ★清掃活動・ゴミ調べは各グループ活動の後、全員で行う。

7月11日(月) 第2回 早渕川自然観察

7月13日(水) 国土交通省鶴見川流域センター見学

- ・鶴見川河川敷自然観察 ・「流域共住研究会」メンバー2名指導協力

8月31日(水) 早渕川 ・水質検査

9月26日(月)～新ビオトープについて各クラスで、構想を話し合う。

9月28日(水) 第3回 早渕川自然観察

10月19日(水) 第4回 早渕川自然観察

- ・早渕川を上流へたどる。「流域共住研究会」平山さん・大澤さん指導協力

11月4日(金) 地域の方々との「給食会食会」～早渕川の昔インタビュー

- ・新ビオトープ計画の構想について発表、賛同を得る。

11月10日(木) 早渕川清掃～地域の方(嶋武志さん\*8年間川の清掃に取り組む)と共に活動。話を聞く。

11月17日(木) 第5回 早渕川自然観察

- ・早渕川の下流をたどる。(予定)

流域センターで施設見学



早渕川の様子をみんなで観察

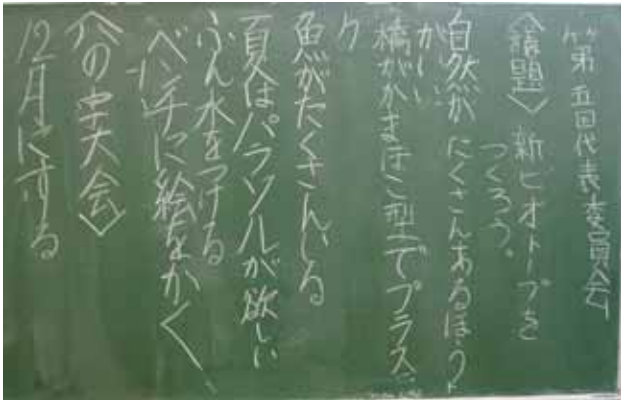


●代表委員会での新ビオトープ・プランの検討

代表委員会で助言する流域共住研究会メンバー



代表委員会で決まった新ビオトープの方針



イメージスケッチ  
(新ビオトープ・プラン実行委員会が提案した原案)



●代表委員会で決定したビオトープ・プラン イメージ図

**<イメージ図>**

代表委員人云 十月三日 二時三十分

文責 出水

※これは、セオトープ実行委員が考えたイメージです。  
これに書いてないことでもいい案があれば、ヒンとん発表して下さい。次回 十月二十八日 代表委員会

**<橋>**  
生活+理科+生き物+草花の観察をするために使う。

**<生き物>**  
早瀬川の生き物、水車、トシウなど。

**<かん水>**  
これは、専門家がたすけてくれる。

**<草花>**  
早瀬川に生えている草花。

**<ベンチ>**  
地域の古びたものを活用。

**<説明>**  
ビオトープの中の生き物や草花の説明。

**<ホスター>**  
セオトープには、おちないようには、生き物、ホスターに。

**3 提案内容**  
(1) 早瀬川の自然をセオトープに生かす。  
(2) 地域の古びたものを活用する。  
(3) 生活+理科+生き物+草花の観察をするために使う。

**1 議題** 新セオトープをつくろう！

**2 のあて** みんなの意見と意見をあつめて、新セオトープをつくろう。

児童会だより 新セオトープ実行委員会  
平成七年十月三日 原案



●提案検討会で現地を確認（平成17年8月24日）

教育委員会施設管理課、港北区区政推進課の担当者と一緒に現場で検討



教育委員会施設管理課、港北区区政推進課の担当者と一緒に現場で検討



●専門家を交えて現場での検討

雨水貯留・浸透の専門家を交えての現地確認



現地確認気の打合せ



●早渕川での「総合的な学習の時間」9月28日（水）第3回 早渕川自然観察風景

早渕川自然観察に流域共住研究会メンバーが参加



タモ網の使い方を指導





●高田東ふれあい祭りでのピオトープ提案パネルと早淵川水族館の展示  
 (平成17年10月29日(土9))

提案パネルを説明



子どもたちに大人気だった早淵川水族館



●地域の方々の「給食会食会」(平成17年11月4日(金))

昔話をされる地域の方



子どもたちの感想文

物知りなんでしょうね  
 名前：K.K.K.  
 こんなチャンスがあるなんて、ビックリ  
 だと思えます。  
 ビックリしたことで今は道玄の昔  
 は別だ、まことです。今思えば川の上  
 も歩いているように思えます。もう一  
 つ、あの川のまわりが田だったこと  
 ですね。  
 次は何かおしえる予定です。

昔の地域の様子を絵地図に書かれてきたお年寄り



イングリッシュ... 名前：T.K.  
 私は早利川についてイングリッシュをして  
 私達は「今」しか分からなければいけないけど、昔は  
 「今」なんてことで昔のことが分かる  
 んだ。と思います。  
 特に昨日、私がびっくりした事は、「昔は  
 今のコンビニなんかはなかった。たこ  
 3に田や畑があった。昔は今のコンビニ  
 リート...でかたかたある場所が土  
 で、ヨモギなどがはえていた。という  
 事である。このような昔の日記の  
 様子が書かれたこと、私達の今  
 とりくんでいる「ピオトープ」の計画  
 が、このように昔に近づくためのト  
 ーに、地域の方々が川のことも  
 思い出すように、そして、昔のことが  
 思いました。